《<mark>交通弱者</mark>の事故防止》 ゆずり合い 心の余裕が 事故防ぐ

《子ども・高齢者の横断に備え、「かもしれない運転」を》

- 停車中の車両の間から、小学生が横断してきた
- 左折する乗用車の陰から、高齢者が横断してきた
- バス停のバスの陰から、子ども・高齢者が横断してきた

《「死角」に隠れた、自転車等に備え、「かもしれない運転」を》

- ハンドル操作の前に、確認と減速
- 右左折時は、交差点の手前から確認
- ○「歩道」を通過する時は、「歩道の手前」で、「一時停止」

そろそろ<mark>自転車が・・・自転車のふらつきや転倒</mark>に注意! 見かけたら<mark>距離</mark>を空けましょう

右折、左折時の確認を確実に行いましょう

漫然運転、居眠りに注意しましょう 2時間走行15分休憩!

構内事故・バック事故の根絶

日没前後の「薄暮時間帯」は注意! 歩行者を見落とさないように気を付けましょう!

信号待ち車への追突 漫然運転、わき見運転に注意しましょう

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

深夜1時 歩行者横断禁止エリア 「中央分離帯から人が飛び出してきた」

大型トラックにはねられ、高齢男性死亡ひき逃げの疑いでトラック運転手、逮捕

◇防犯カメラや目撃情報がある今の時代、すぐに捕まるのに・・・◇ ◇もしも、もしも、もしも、・・・のときは・・・まず、救護◇ ◇そして・・・、警察に連絡◇

◇もしも・・・にならないように、『わき見運転』、『漫然運転』はせずに、『運転に集中』しましょう◇

2025/4/8(火)

8日午前1時半すぎ、広島県の国道で、大型トラックの運転手から「中央分離帯から人が飛び出してきた」と警察に通報がありました。その後も、現場を通行していた車の運転手から「人が倒れている」などと、複数の通報がありました。現場では、車にはねられた男性(85)が倒れていて、病院に搬送されましたが死亡が確認されました。男性をはねた車は、現場から走り去っていて、警察はひき逃げ事件として捜査。当時、現場を走行していた車の運転手から任意で事情を聞いていました。そして8日夕方、過失運転致死などの疑いで、トラック運転手の男性容疑者(51)を逮捕しました。容疑者は警察の調べに対し、「運転していて目の前に倒れている人が見えました。よけようとしたが、よけきれずにひいてしまいました。怖くなって逃げてしまいました」と容疑を認めています。容疑者は、ひいてから約30分後に「何かをひいてしまった」と、自ら警察に通報したということです。現場は片側4車線で横断歩道はなく「歩行者横断禁止」のエリア、事故の経緯を詳しく調べています。

午前5時半

軽乗用車が路外逸脱、横転

新聞配達員の男性、死亡

新聞配達を終え帰宅途中に事故か 蘭越町 ◇会社から帰宅途中、気のゆるみ、わき見運転は、厳禁です◇

2025/4/8(火)

8日午前5時半ごろ、蘭越町の道道で、軽乗用車がなんらかの理由で<mark>路外に逸脱し、横転</mark>し、運転していた新聞配達員の男性(77)が頭部を負傷し、心肺停止の状態で病院に搬送され、その後死亡が確認されました。現場は片側一車線で、男性は新聞配達を終え、帰宅する途中だったとみられるということです。